

ワークショップ（オンライン研修）

スピリチュアルケア研修会 A1

臨床現場でがん患者から「生きていても意味がない」「迷惑ばかりかけていて何のために生きているのかわからない！」と訴えられて困惑したことはありませんか？それはスピリチュアルペインを訴えられたのです。この研修は、医療/福祉/援助専門職を対象として、がん患者のスピリチュアルペインの構造を人間存在の時間性・関係性・自律性の3次元で解明し、スピリチュアルケアの指針を示した村田(2003)の研究を基礎に、援助的コミュニケーション(傾聴)とスピリチュアルケアの理論を演習・ディスカッションで学び、がん患者や認知症高齢者へのスピリチュアルケア～[生きる意味への援助]を身につける3日間の研修です。

【文献】村田久行(2003)：終末期がん患者のスピリチュアルペインとそのケア：アセスメントとケアのための概念的枠組みの構築 緩和医療学 5：157-165

内 容（本ワークショップは4時間×3回＝12時間の演習です）

第1日研修－オンライン研修

- 1) 主旨説明－本ワークショップの目的、方法の説明
- 2) 対人援助論－ケア(治療)とケアの専門性－
- 3) 援助的コミュニケーション（傾聴）の演習

第2日研修－オンライン研修

- 4) スピリチュアルケアの理論的解説と傾聴の要点説明
- 5) 雰囲気と関係性の研究（関係の成立・循環性・固有性から解明）
- 6) 質疑応答：各人の会話記録を比較検討する

第3日研修－オンライン研修

- 7) がん患者のスピリチュアルコーピングからスピリチュアルケアへ
- 8) 受講者各自の臨床でのスピリチュアルケア会話記録の事例検討

対 象 臨床でがん患者・認知症高齢者などのケアに携わる医療・福祉専門職等

定 員 8名（最少催行人数4名）

日 時 第1日研修：2021年7月10日(土)13:00～17:20（オンライン）

第2日研修：2021年7月31日(土)13:00～17:20（オンライン）

第3日研修：2021年8月21日(土)13:00～17:20（オンライン）

※ 受講には、全3日間の出席が必要です。部分参加はできません

場 所 オンライン開催（Zoom オンラインを使用します）

*Zoomの通信環境設定は受講者の責任でお願いします

当日は通信が安定した状態で研修に入りたいと思いますので

早めにZoomをつなぐようにしてください

第1日目は開講30分前から通信可能にしています

受講料 38,000円（税込：資料代、会話記録とレポート添削費用を含む）

講 師 的場 康德（NPO法人 対人援助・スピリチュアルケア研究会 研修講師）

留意事項 ・オンライン研修が初めての方、わからない方はご遠慮なく事務局にお尋ねください。お手持ちのパソコンの状態や、インターネットの接続環境などをお伺いし、受講までのサポートをいたします。

申込方法：ホームページより、受講申し込みフォームにご記入ください。
難しい場合は、受講申込書を事務局にメールでご請求頂き、必要事項をご記入の上事務局までメールで送信して下さい。
申込みは、申込書を提出された方から先着順とさせていただきます。
受講承認後に、受講費のお振り込みについてご案内します。

NPO 法人 対人援助・スピリチュアルケア研究会（HP：<http://www.sp-c.org>）

申込先：事務局 E-mail：entry@sp-c.org FAX：099-833-3051